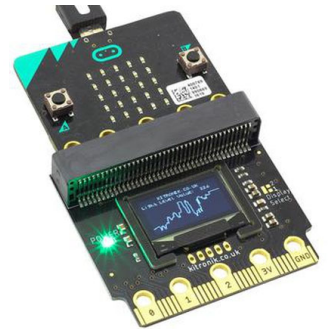


micro:bitを表示能力について

- 5×5のLEDを用いることによって、micro:bit単体でも、文字列、数字などを表示可能(ただしスクロール表示)、簡単なグラフなども表示可能。
 - ソートの並べ替え処理の可視化、センサーデータのリアルタイム表示などでは、表現力に問題がある
- ⇒ micro:bit用拡張表示ボードの紹介

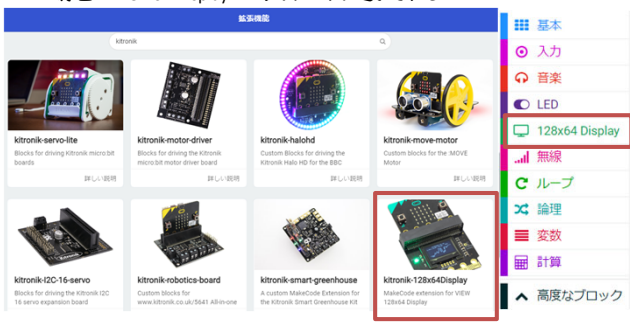
micro:bit用拡張表示ボード (VIEW Graphics I 28 OLEDディスプレイ)

- KITRONIK社製
- 128 x 64ピクセルのモノクロ有機ELディスプレイ



拡張ボードのブロックの読み込み

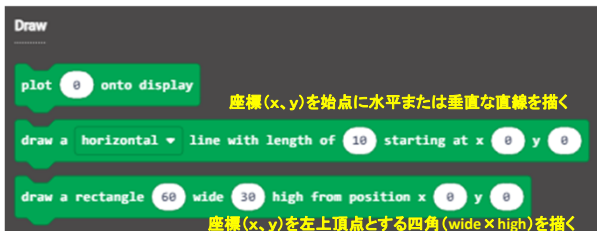
- MakeCodeエディタ画面で拡張機能をクリック
- 拡張機能画面で「Kitronik」を検索
- 「Kitronik-128x64Display」を選択
- 緑色の128×64 Displayというカテゴリが追加される



拡張ボード用のブロック①



拡張ボードのブロック②



プログラムの例①

- ロールの値を変数RollReadingに代入
- x方向の傾きの値を左上に表示
- その値をプロット

